

要 旨

試 験 委 託 者 : 環境省

表 題 : N,N-ジシクロヘキシル-2-ベンゾチアゾールスルフェンアミドの藻類
(*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試 験 番 号 : A 0 1 0 4 5 6 - 1

試 験 方 法 :

- 1) 適用ガイドライン: OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」
(1984年)
- 2) 暴 露 方 式 : 止水式, 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供 試 生 物 : *Selenastrum capricornutum* (株名: ATCC22662)
(現在 *Pseudokirchneriella subcapitata*と学名が変更されている。)
- 4) 暴 露 期 間 : 72時間
- 5) 試 験 濃 度 : 対照区, 助剤対照区, 0.0400 mg/L (試験液調製可能最高濃度での
(設定値) 限度試験)
助剤濃度一定: 100 μ L/L (ジメチルホルムアミド使用)
- 6) 試 験 液 量 : 100 mL (OECD培地) / 容器
- 7) 連 数 : 3 容器 / 試験区
- 8) 初期細胞濃度 : 1×10^4 cells/mL
- 9) 試 験 温 度 : 23 ± 2 $^{\circ}$ C
- 10) 照 明 : 4000 lux ($\pm 20\%$ の変動内, フラスコ液面付近) で連続照明
- 11) 分 析 法 : 高速液体クロマトグラフィー (HPLC)

試 験 結 果 :

- 1) 試験液中の被験物質濃度

試験液の分析の結果, 暴露開始時の測定値の設定値に対する割合が, $\pm 20\%$ 以内であったため, 阻害濃度の算出には設定値を用いた。

2) 生長曲線下面積の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 $EbC_{50}(0-72)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$ (95%信頼区間: 算出不可)

最大無作用濃度 $NOECb(0-72)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$

3) 生長速度の比較による阻害濃度

50%生長阻害濃度 $ErC_{50}(24-48)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$ (95%信頼区間: 算出不可)

最大無作用濃度 $NOECr(24-48)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$

50%生長阻害濃度 $ErC_{50}(24-72)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$ (95%信頼区間: 算出不可)

最大無作用濃度 $NOECr(24-72)$: $>0.0400 \text{ mg/L}$